

P2 Plugin Ex 操作ガイド (v4.9.0.5 macOS Catalina 専用)

目 次

1. はじめに	2
1.1. P2 Plug-In Ex 概要.....	2
1.2. 追加機能(有償)について.....	2
1.3. システム要件.....	3
2. P2 Manager	3
2.1. 導入方法.....	3
2.2. 起動方法.....	3
2.3. 画面説明.....	4
2.4. アクティベーション方法.....	5
2.5. ディアクティベーション方法.....	5
2.6. トライアルについて.....	5
3. Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS001G (AVC-Proxy Re-Link)	6
3.1. 概要.....	6
3.2. 対応フォーマット.....	6
3.3. 操作方法 1 (Sub 記録データから Main 記録データへリリンク).....	6
3.4. 操作方法 2 (Proxy データから高画質データへリリンク).....	11
4 Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS002G (AVC-Intra Export)	16
4.1 概要.....	16
4.2 書き出しフォーマット.....	16
4.3 操作方法.....	16
5 Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS003G (AVC-LongG Export)	20
5.1 概要.....	20
5.2 書き出しフォーマット.....	20
5.3 操作方法.....	20
6 Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS004G (AVC-LongG Import)	21
6.1 概要.....	21
6.2 読み込みフォーマット.....	21
6.3 操作方法.....	21

商標および登録商標について

Avid は米国 Avid Technology, Inc. の登録商標です。Media Composer は同社の商標です。
Mac、Macintosh、OS X は、米国およびほかの国々で登録された Apple Inc. の商標です。

1. はじめに

本書は P2 Plug-In Ex の ver.4.9.0.5 (macOS Catalina 用) の操作ガイドです。
macOS の大幅な変更により、本バージョンでは AVC-Proxy について、制限事項があります。詳細は3章をご覧ください。

なお MC バージョンとの互換性は下記 URL を参照ください。
https://panasonic.biz/cns/sav/p2/avidnle_ps/index.html

本書では各用語を以下の様に記載しております。

PC	: パーソナルコンピューター
HDD	: ハードディスク
OS	: オペレーティングシステム
MC	: Avid Media Composer
P2 Plug-In Ex	: Extended Panasonic AMA Plug-In
P2 Manager	: Panasonic P2 Plug-in Manager
P2 Cam	: Panasonic P2 メモリーカードカメラレコーダー
高画質データ	: P2Cam で収録された高画質の P2 クリップ
Proxy データ	: P2Cam で収録時、高画質データと同時に記録されたデータ 収録方法はご使用の P2 機器説明書をご確認ください。
P2 HD	: P2 形式のハイディフィニション素材 (圧縮: AVC-Intra, DVCPRO HD)
AMA	: Avid Media Access

本書は macOS Catalina 専用となっております。本書のイラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。

1.1. P2 Plug-In Ex 概要

P2 Plug-In Ex は既存の Avid 社製 Panasonic AMA Plug-In (http://avid.force.com/pkb/articles/en_US/User_Guide/en367193)の拡張版であり、v2.6 までの既存機能をすべて搭載し、さらに機能追加しております。既存機能は、従来どおり無償でお使いいただけます。追加機能については有償になります。
無償項目に Panasonic AVC-Intra4K, 2K, AVC-Intra444 の Import が追加されました。(MC8.4 以降)
Panasonic LUT,CDL の読み込みに対応いたしました。(MC8.4 以降)

1.2. 追加機能(有償)について

初期状態では無効になっており、それぞれアクティベーションを行うことにより使用可能になります。また、各追加機能ごとに30日間のトライアル期間を設けており、トライアル開始から30日間フル機能でご利用いただけます。引き続きご利用になる場合は、キーコードをご購入頂き、アクティベーションを行ってください。一つのキーコードで2台の PC で使用可能です。

追加機能のアクティベーション/ディアクティベーションや、バージョン管理等は、P2 Plug-In Ex インストール時に同時にインストールされる、P2 Manager により行います。(詳細については、2 章 P2 Manager をご覧ください)

現在の追加機能は以下になります。詳細は各機能説明でご確認ください。

AJ-PS001 (AVC-Proxy Re-Link)

Proxy データの取り込みと、高画質データへリンクが可能になります。

HD 素材から 4K 素材のリンクが可能になります。(MC8.4 以降)

AJ-PS002 (AVC-Intra Export)

AVC-Intra で P2 書き出しが可能になります。タイムコードの出力、HDD の任意の場所への書き出しもサポートします。DVCPRO ファミリーについても同様の機能をお使いいただけます。

AVC-Intra2K422, 4K422 素材の書き出しが追加されました。(MC8.4 以降)

AJ-PS003 (AVC-LongG Export)

AVC-LongG で P2 書き出しが可能になります。タイムコードの出力、HDD の任意の場所への書き出し

もサポートします。
AJ-PS004 (AVC-LongG Import)
AVC-LongG の Import が可能になります。メタデータの読み込みも対応しています。

1.3. システム要件

必要な OS および MC バージョンは以下のページをご参照ください。
https://panasonic.biz/cns/sav/p2/avidnle_ps/index.html

その他環境については Avid 動作環境仕様に準じます。

2. P2 Manager

本ソフトウェアは以下の機能があります。

- ・ 各 P2 Plug-in Ex のアクティベーション／ディアクティベーション
- ・ ユーザ情報の登録
- ・ プラグインの状態表示

2.1. 導入方法

下記ウェブサイトより最新の P2 Plug-In Ex インストーラをダウンロードしてインストールしてください。
P2 Plug-In Ex と同時にインストールされます。

日本語

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/download/JP/jp2main/ama_j.htm

英語

https://eww.pass.panasonic.co.jp/pro-av/support/content/download/EN/ep2main/ama_e.htm

アプリケーション->P2PlugIns 内にインストールされます。

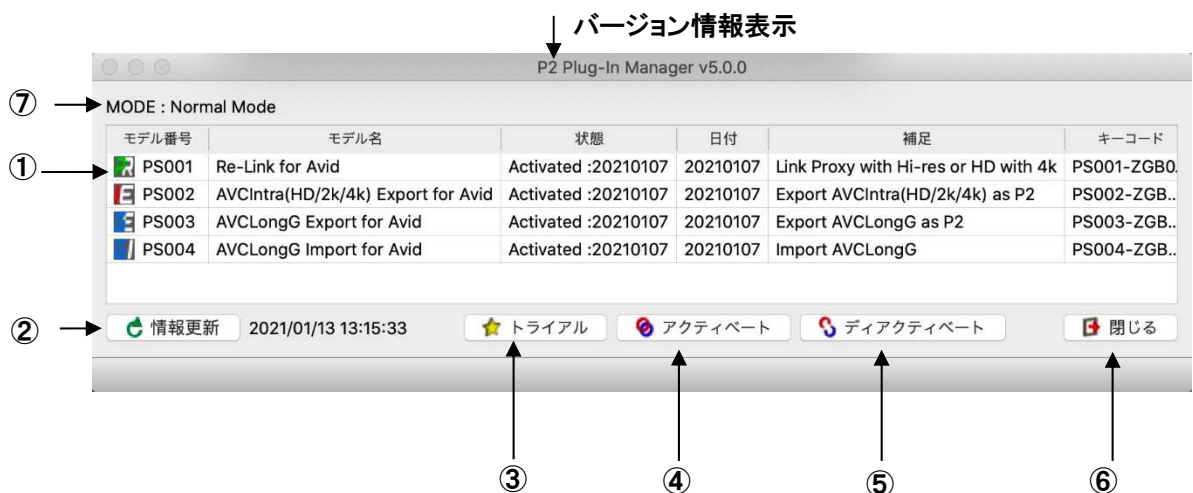


2.2. 起動方法

アプリケーション->P2PlugIns 内の P2PluginManager を起動してください。



2.3. 画面説明



- ① List Box :各プラグインの状態が表示されます。
- ② 情報更新 :ListBox は自動更新されますが、手動で更新する場合に使用します。横にアップデート時刻が表示されます。
- ③ トライアル :List Box 内でトライアルを開始したいプラグインを選択しボタンを押すことによりトライアルを開始します。期間は開始してから1か月になります。(2.6 参照願います)
- ④ アクティベート :アクティベーションを行います。(2.4 参照願います)
- ⑤ ディアクティベート :ディアクティベーションを行います。(2.5 参照願います)
- ⑥ 閉じる :何もせず画面を終了します。
- ⑦ Mode 表示 :現在のモードが表示されます。現在は Normal Mode のみです。



- ⑧ ヘルプ :ヘルプファイルの格納フォルダーが開きます。
- ⑨ ユーザー情報編集 :ユーザ情報登録/確認用の画面を表示します。



2.4. アクティベーション方法

1. パナソニックよりキーコードをご購入ください。
2. PC をインターネットへ接続します。(MC を含むすべてのプログラムを終了します)
3. アクティベートボタンを押し、アクティベーションキー入力ウィンドウにキーコードを入力後、開始ボタンをクリックします。



4. アクティベーションが成功すると、ListBox の該当プラグインの状態表示が変わり、ご購入されたプラグインが使用可能になります。(もし状態が変わらない場合は、インターネットの接続とエラーメッセージを確認してください)

2.5. ディアクティベーション方法

1. PCをインターネットに接続します。
2. ListBox よりディアクティベーションしたいプラグインを選択し、ディアクティベーションボタンをクリックします。
3. ディアクティベーションが終了すると、リストボックスの該当プラグインの状態が変わります。

2.6. トライアルについて

ListBox 内の試用したい機能を選択後、トライアルボタンをクリックしてください。その機能がフル機能で試用可能になります。

トライアル期間は連続した 30 日間です。(トライアル開始を行った日を含めた 30 日間)

1PCにつき、各機能一回のみ試用することができます。

3. Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS001G (AVC-Proxy Re-Link)

3.1. 概要

P2 Plug-In Ex インストール後、Re-Link 機能を有効にすることにより、ご使用いただけます。(インストールと有効方法については、2. P2 Manager をご覧ください)
編集時に、高画質データと Proxy データを相互に入れ替えることができます。
Proxy データを使用して編集を行なった後、対応する高画質データへ再リンクすることが可能となります。
V4.4 より Varicam35 の Main 記録(4K/UHD 等)データとそれに対応する Sub 記録(2K/HD 等)データの相互入れ替えも対応いたしました。

macOS の大幅変更に伴い、本バージョンでは AVC-Proxy について、以下の制限事項があります。

1. AVC-Proxy は P2 ボリュームとしてリンクできません。直接".MOV"ファイルを選択し、リンクしてください。(3. 4章参照)
2. AVC-Proxy HQ, SHQ, G6 から、AVC-LongG や AVC-Intra50 へリンクできません。AVC-Proxy Low をご使用ください。
3. ".MP4"の Proxy はリンクできません。".MOV"の Proxy をご使用ください。

3.2. 対応フォーマット

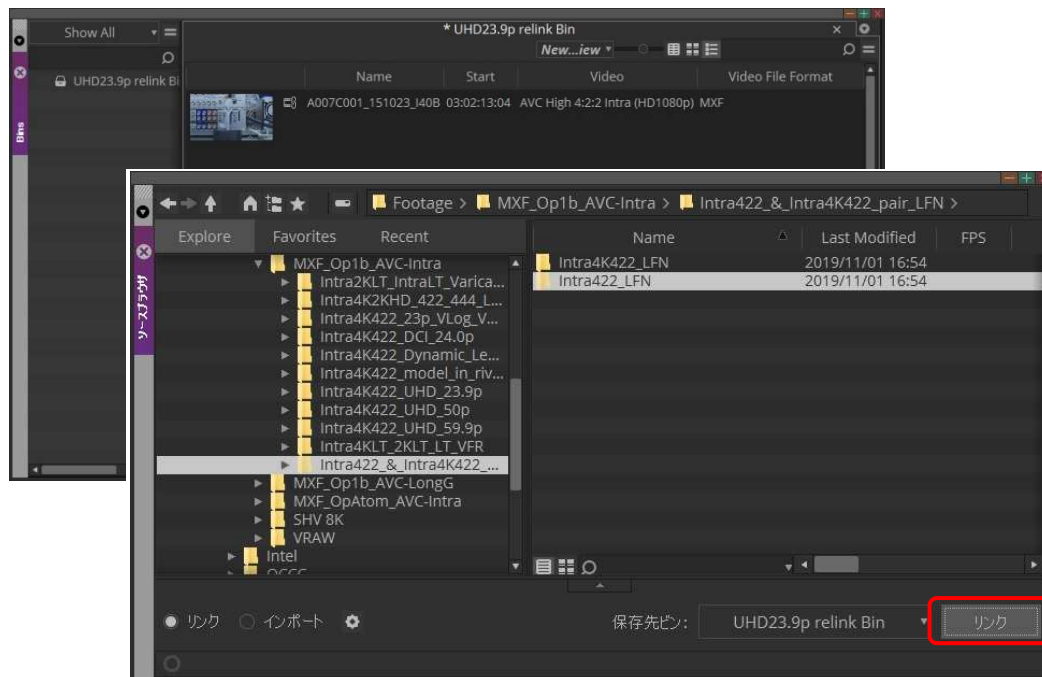
P2 Cam にて収録された AVC-LongG25/50 を含む P2 HD データと、それに対応する Proxy G6 を含む Proxy データ。(P2 SD データとそれに対応する Proxy データには対応していません)
VariCam35 にて収録された Main 記録(4K/UHD 等)データとそれに対応する Sub 記録(2K/HD 等)データ

3.3. 操作方法 1 (Sub 記録データから Main 記録データへリンク)

Main 記録(4K/UHD 等)データとそれに対応する Sub 記録(2K/HD 等)データのリンク方法は、リンク機能を使用します。例として Sub 記録データ(HD)で編集したシーケンスから Main 記録データ(UHD)にリンクして Main 記録データのシーケンスを作成する手順を説明します。

3.3.1. Sub 記録データの読み込み

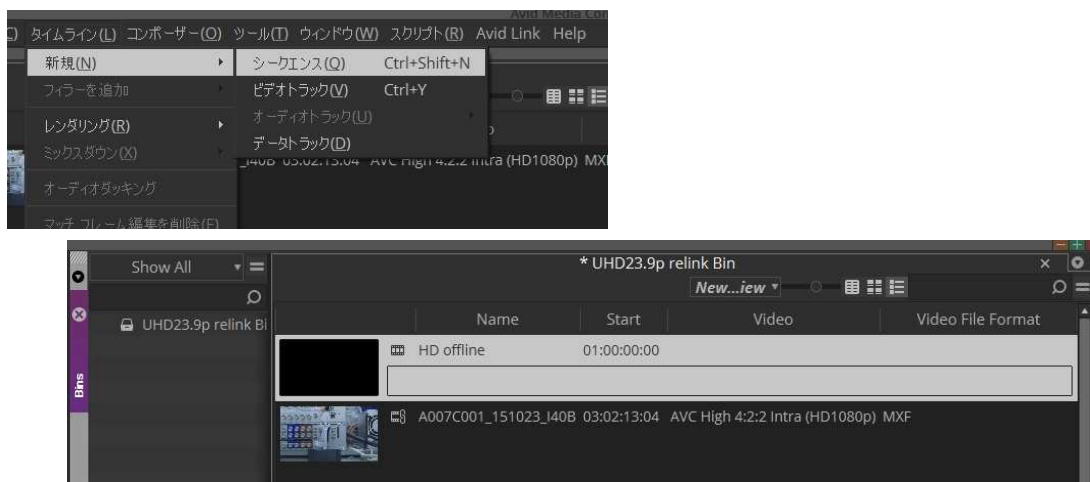
1. プロジェクトを UHD に設定します。
2. 「ファイル」>「入力」>「ソースブラウザ」 を選択し、sub 記録(HD)素材の P2 ボリュームを指定し、「リンク」を押すと、Bin に読み込まれます。



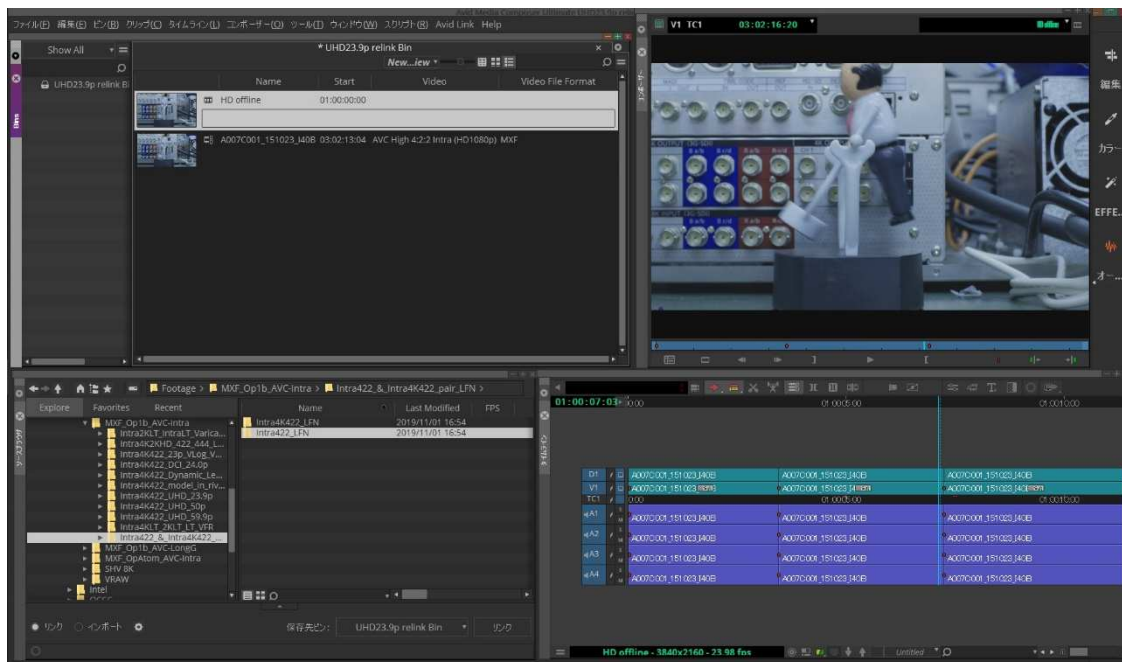
<ノート> エラーを避けるため、CONTENTS フォルダの上に CONTENTS フォルダを作成しないでください。

3.3.2. Sub 記録データによる編集

1. 「タイムライン」>「新規」>「シーケンス」 を選択し、シーケンス・クリップを作成します。

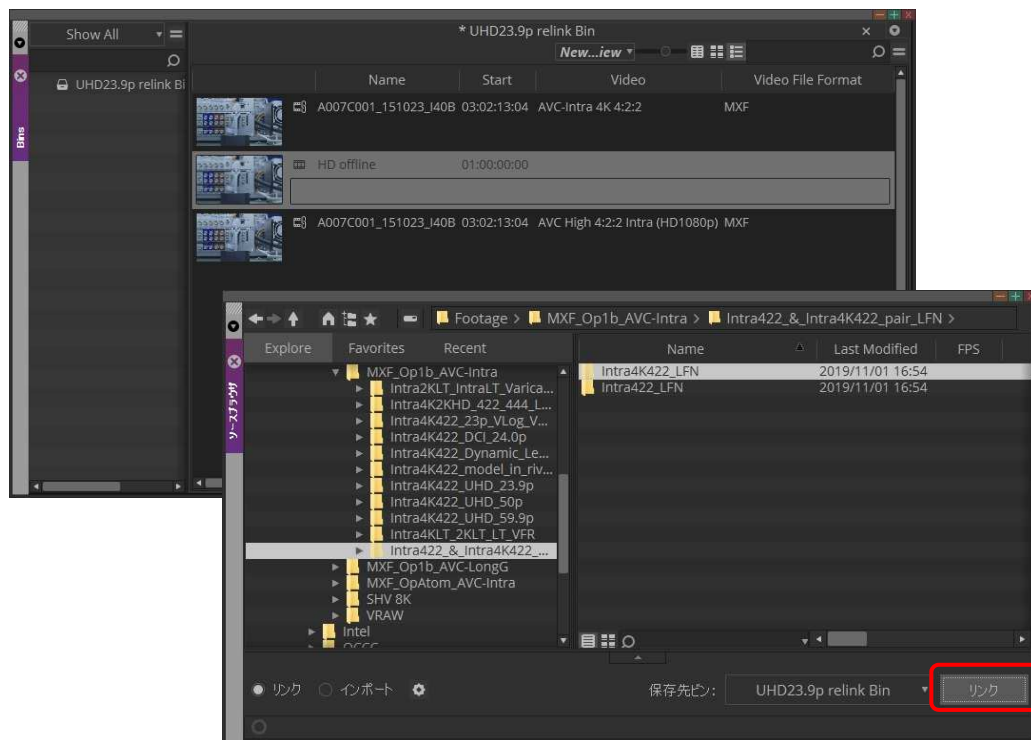


2. Sub 記録データを使って編集シーケンスを完成させます。



3.3.3. Main 記録データの読み込み

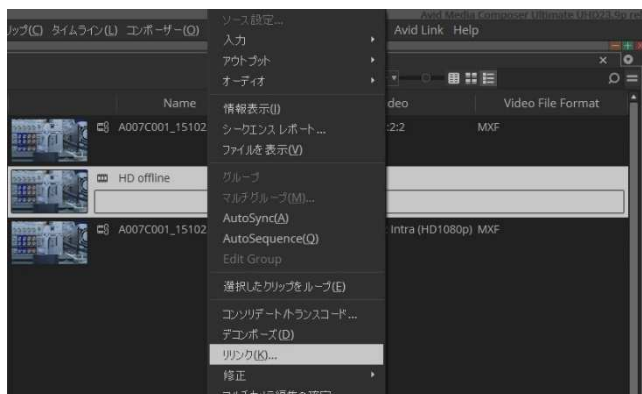
「ファイル」>「入力」>「ソースブラウザ」を選択し、Main 記録データ(UHD)の P2 ボリュームを指定し、「リンク」を押します。



<ノート> エラーを避けるため、CONTENTS フォルダの上に CONTENTS フォルダを作成しないでください。

3.3.4. Sub 記録データのシーケンスから Main 記録データへリンク

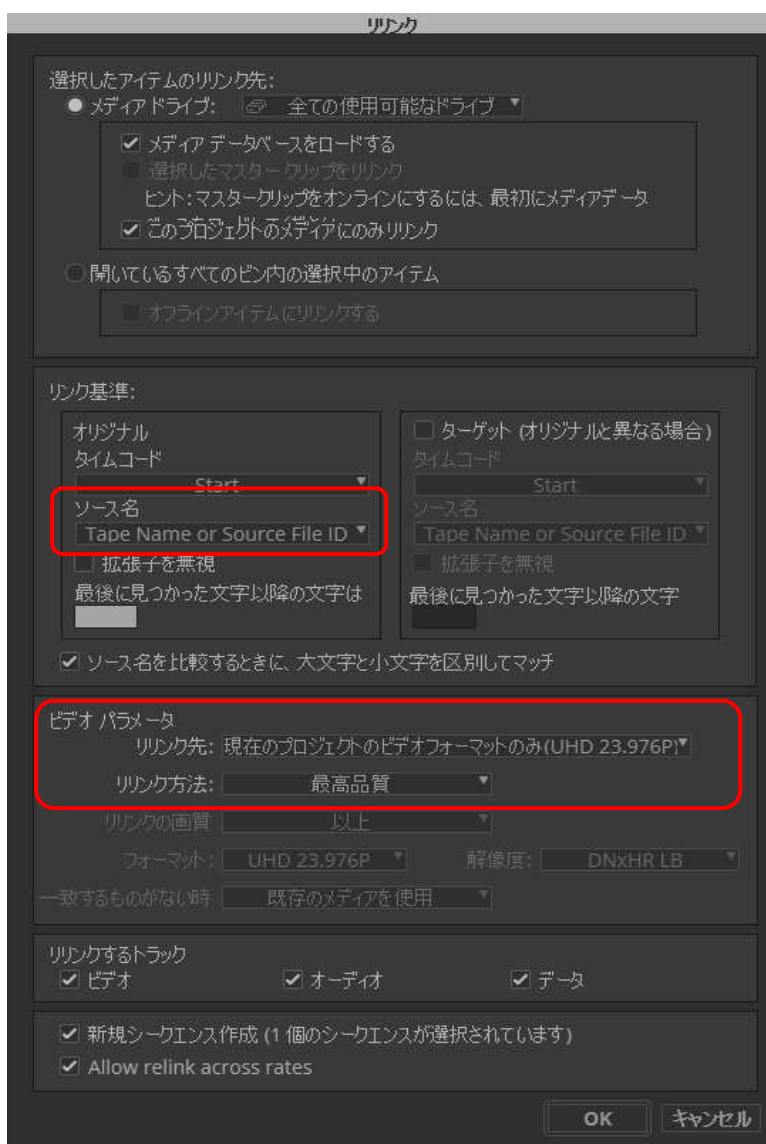
Sub 記録シーケンスを右クリックし「リンク」を選択します。



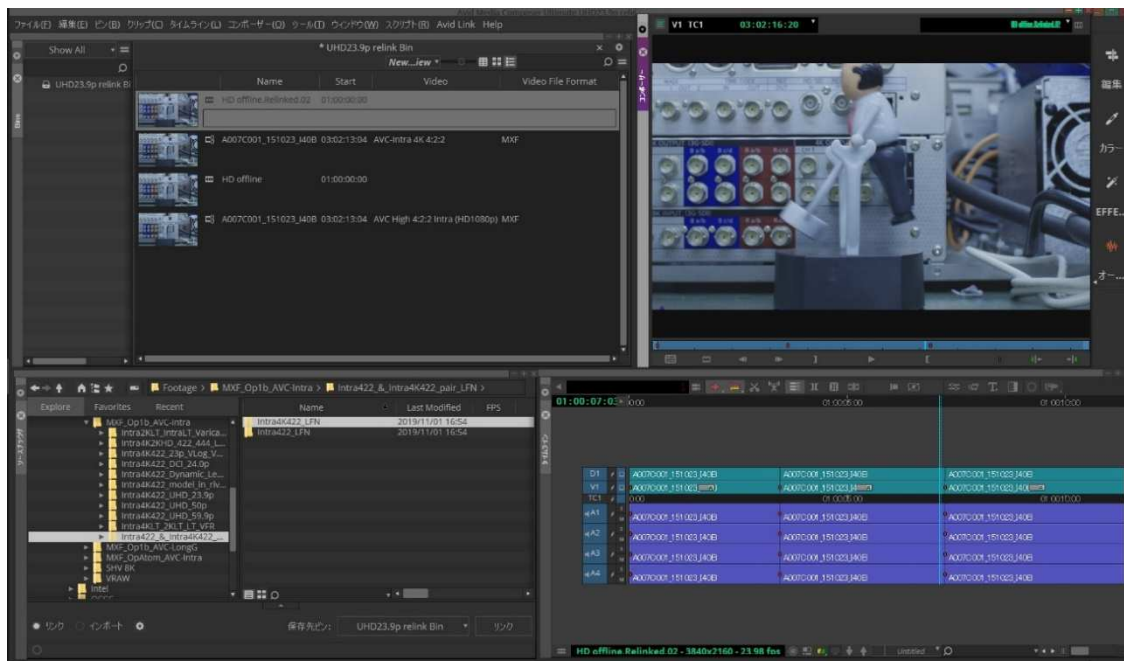
リンクダイアログで、リンクの設定を以下の通りにします。

ソース名が“Tape Name or Source File ID”になっていることを確認ください。

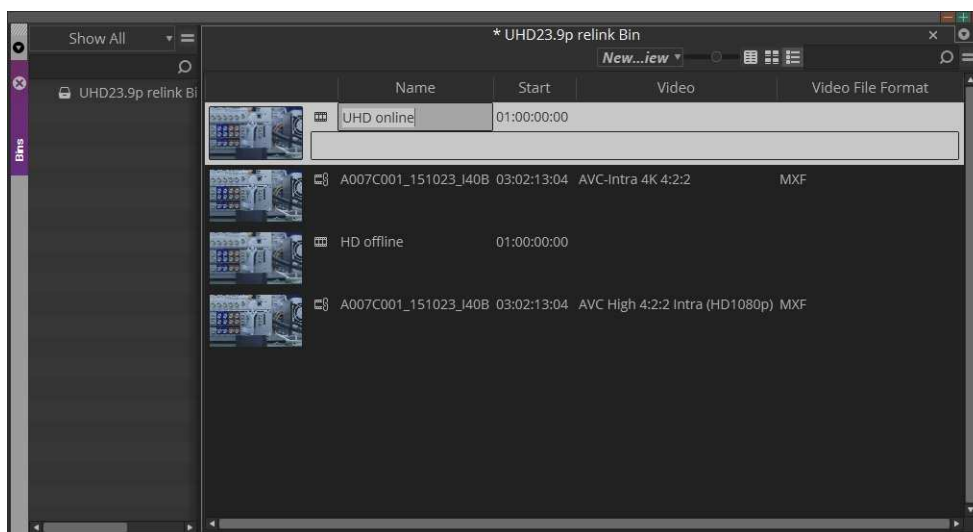
ビデオパラメータのリンク先が UHD になっており、リンク方法が最高画質になっているか確認し、OK を押します。



Main 記録データによるシーケンスが新たに作成され Bin に表示されます。



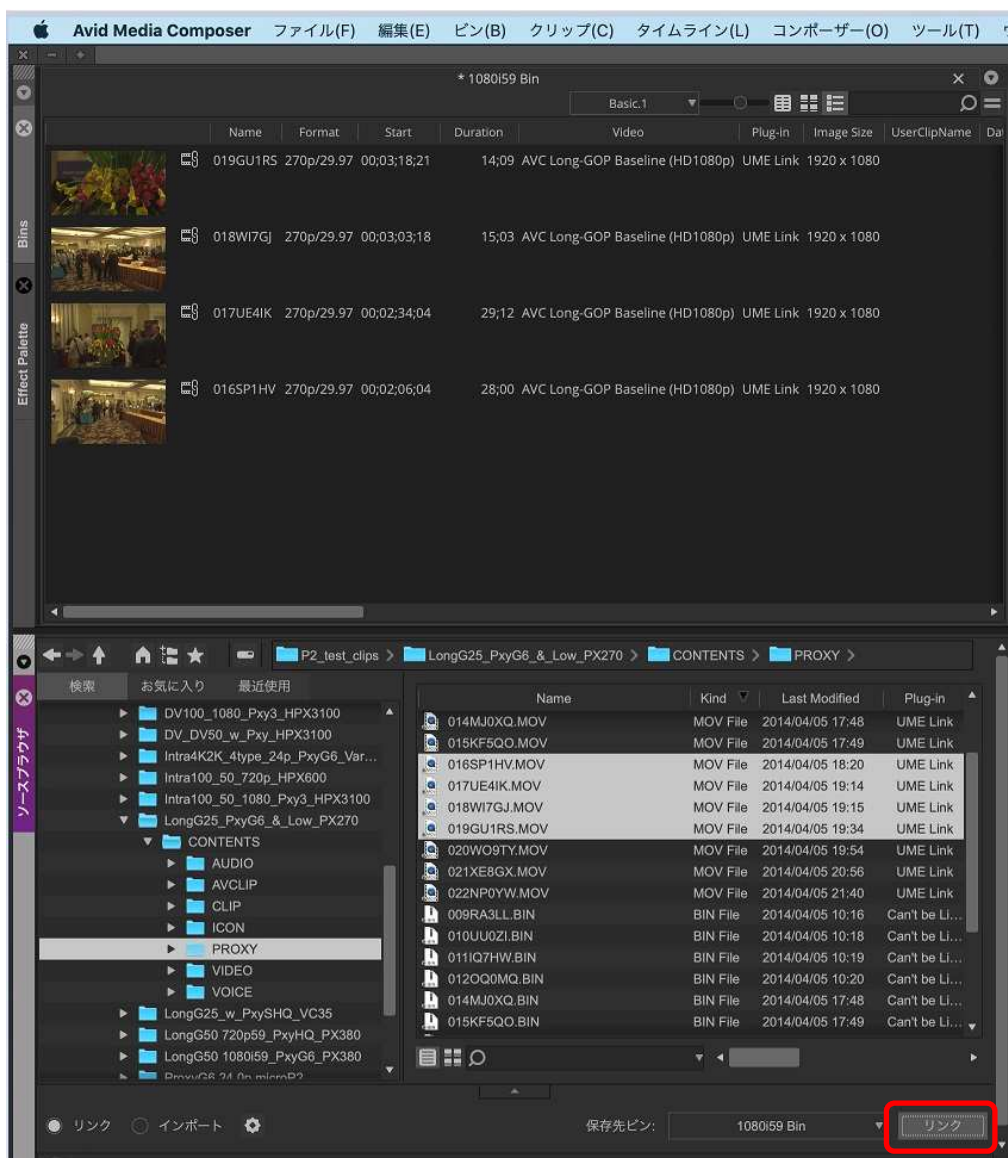
必要に応じてシーケンスの名前を変更します。



3.4 操作方法 2 (Proxy データから高画質データへリンク)

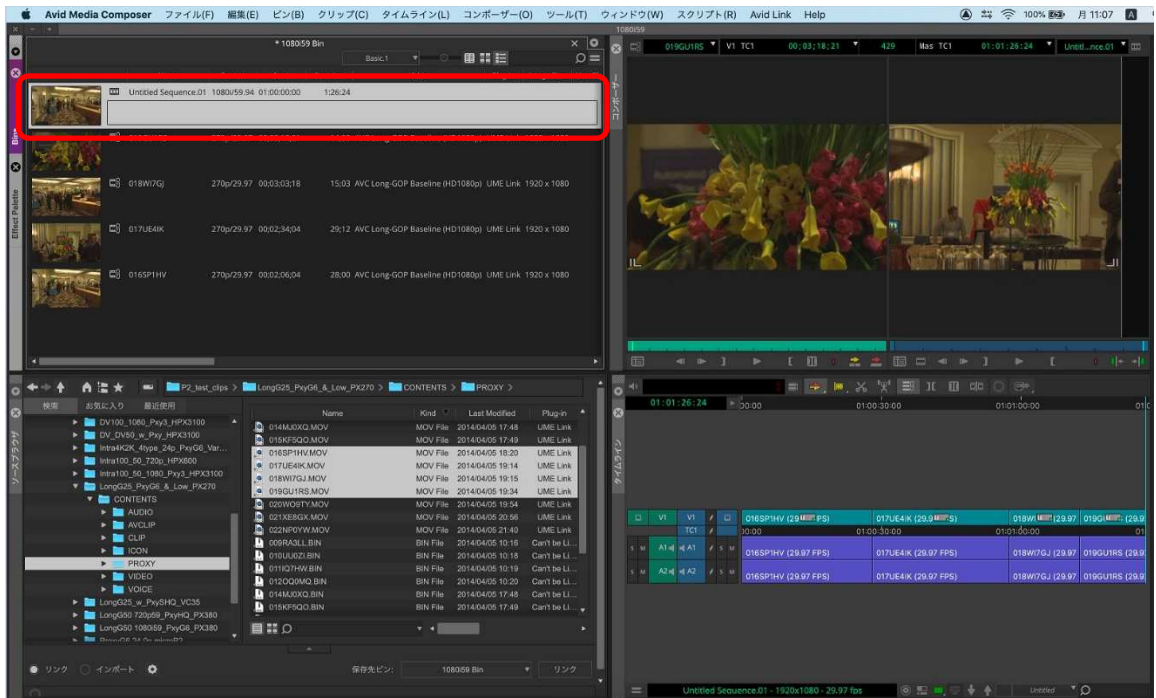
3.4.1 Proxy データの読み込み

1. プロジェクトを高画質データと同じビデオフォーマットに設定します。
2. 「ファイル」>「入力」>「ソースブラウザ」を選択し、下図の通り Proxy データを選択し、「リンク」ボタンを押すと、Proxy データが Bin に読み込まれます。



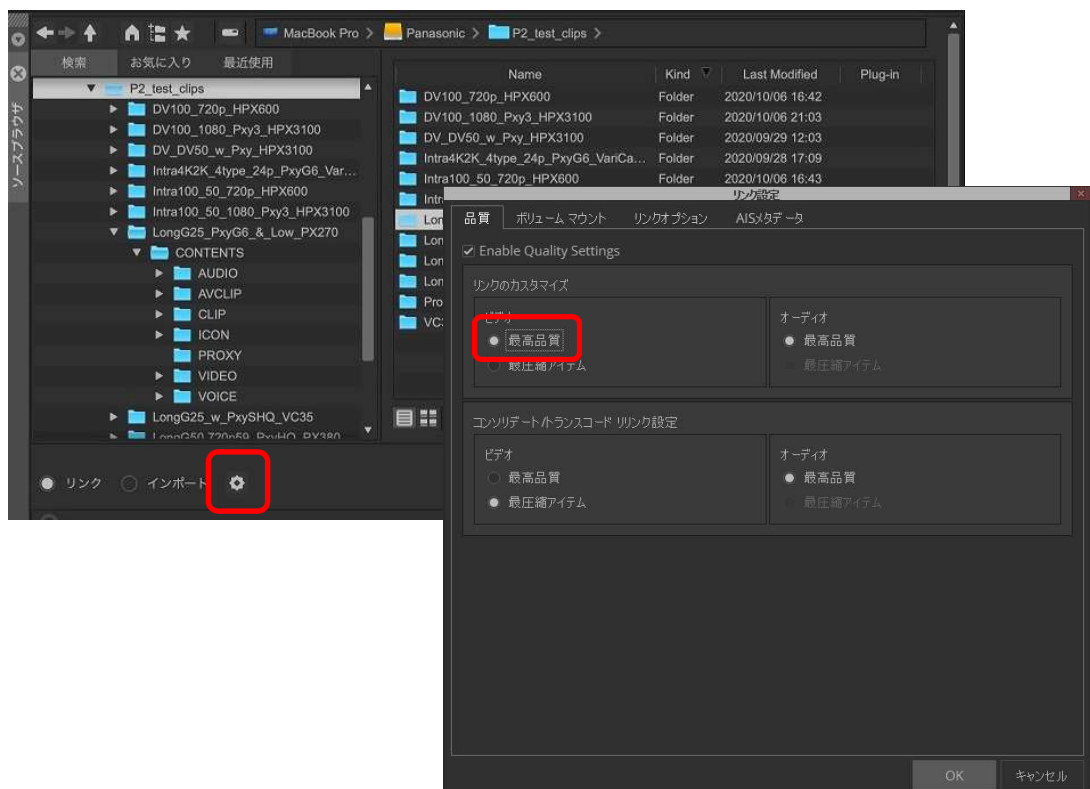
3.4.2 Proxy データによるシーケンス作成

Proxy データを使ってシーケンスを作成します。

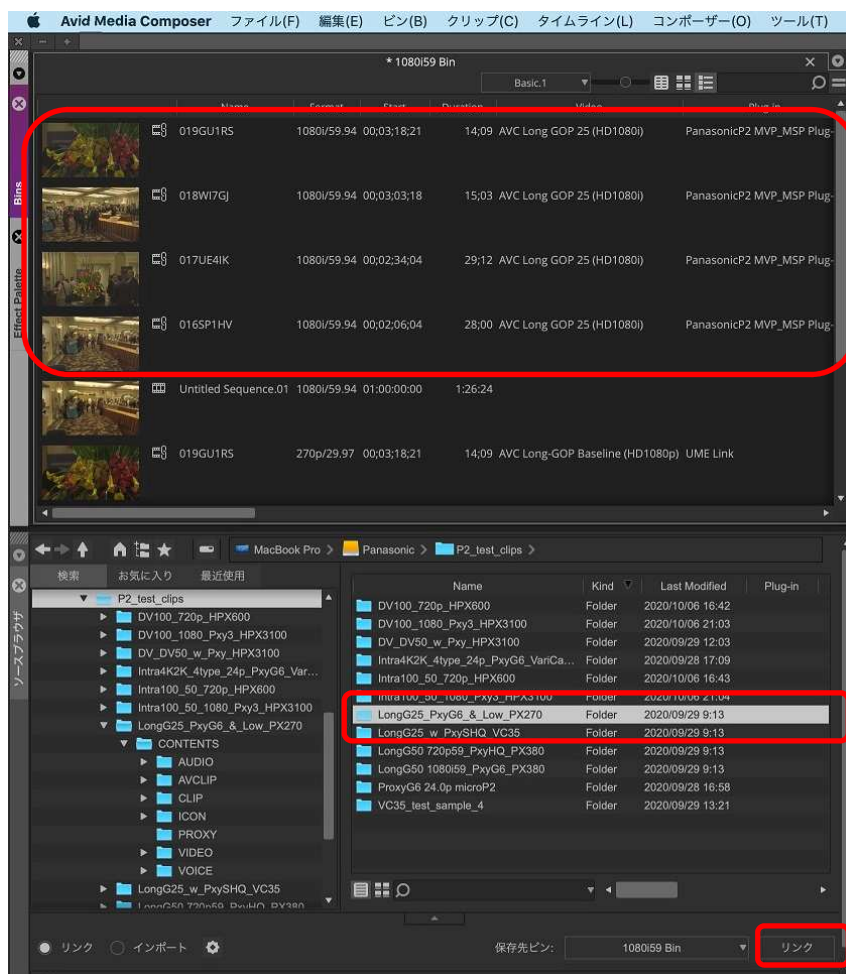


3.4.3 高画質データの読み込み

ソースブラウザのリンク設定を開き、リンクのカスタマイズのビデオを「最高画質」に設定します。



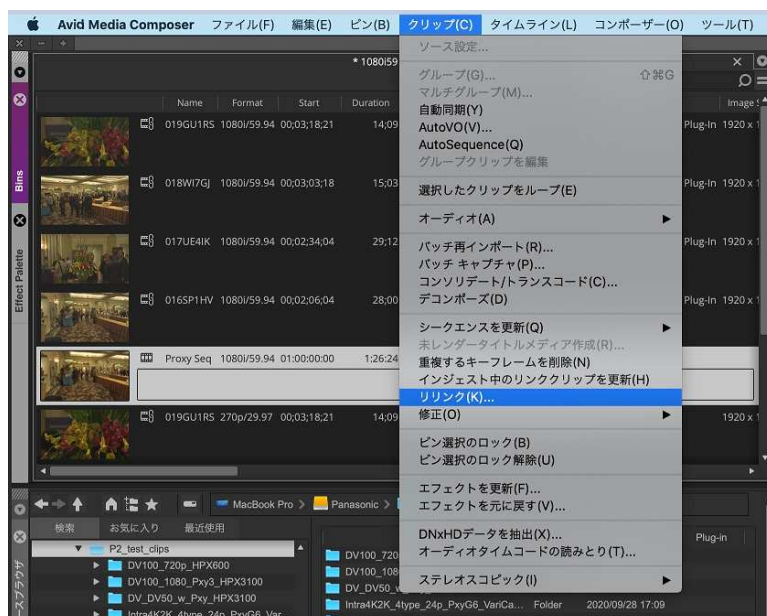
Proxy データに対応する高画質データが含まれる P2 ボリュームを選択し、「リンク」を押すと、BIN に高画質データが読み込まれます。



<ノート> エラーを避けるため、CONTENTS フォルダの上に CONTENTS フォルダを作成しないでください。

3.4.4 Proxy データから高画質データへリンク

Proxy シーケンスを選択し「クリップ」>「リンク」を選択します。



リンクダイアログで、リンクの設定を以下の通りにします。
ソース名を「Tape Name or Source Name」かつ、「拡張子を無視」を選択します。
ビデオパラメータの リンク方法が最高画質になっていることを確認し、OK を押します。

リンク

選択したアイテムのリリンク先:

メディアドライブ: すべての使用可能なドライブ ▼

メディア データベースをロードする
 選択したマスタークリップをリリンク
ヒント: マスタークリップをオンラインにするには、最初にメディアデータベースをロードしてください。
 このプロジェクトのメディアにのみリリンク

開いているすべてのビン内の選択中のアイテム

オフラインアイテムにリリンクする

リンク基準:

オリジナル
タイムコード: Start ▼
ソース名: Tape Name or Source File Name ▼
 拡張子を無視
最後に見つかった文字以降の文字は無視:

ターゲット (オリジナルと異なる場合)
タイムコード: Start ▼
ソース名: Tape Name or Source File Name ▼
 拡張子を無視
最後に見つかった文字以降の文字は無視:

ソース名を比較するときに、大文字と小文字を区別してマッチ

ビデオパラメータ

リンク先: 現在のプロジェクトのビデオフォーマットのみ(1080i/59.94) ▼

リンク方法: 最高品質 ▼

リンクの画質: 以上 ▼

フォーマット: 1080i/59.94 ▼ 解像度: AVC-Intra 50 ▼

見つからない場合: 既存のメディアを使用 ▼

リンクするトラック

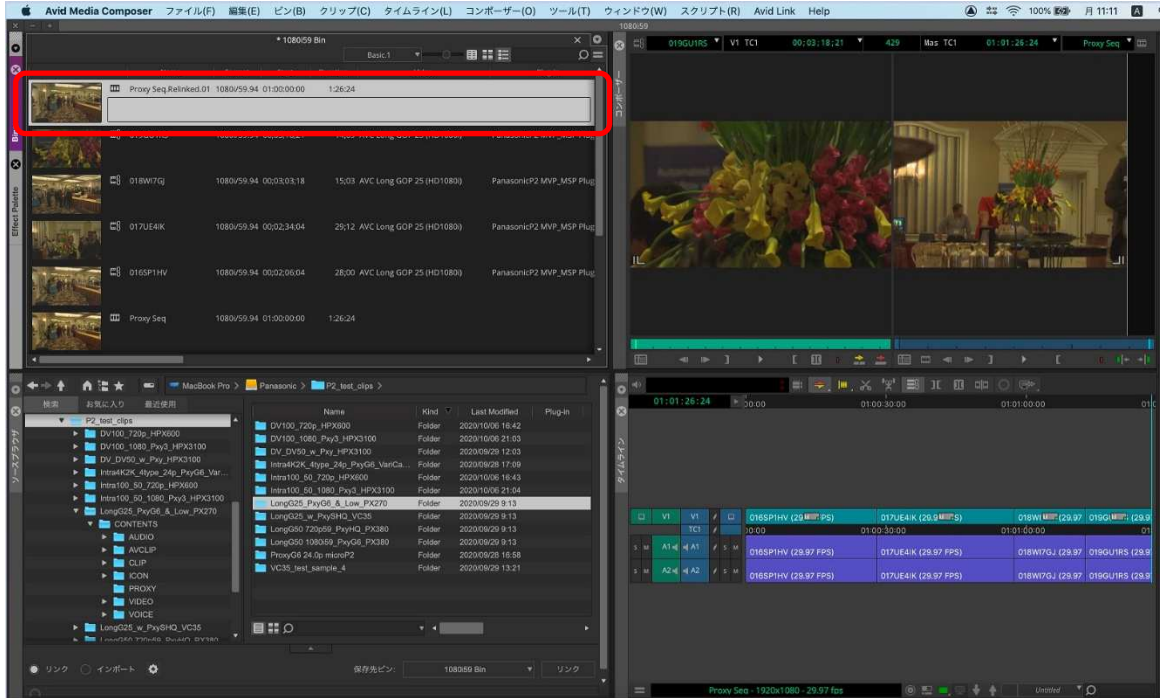
ビデオ オーディオ データ

新規シークエンス作成(1個のシークエンスが選択されています)

レート間のリンクを許可

キャンセル OK

高画質データによる、新たなシーケンスが作成され、Bin に表示されます。



4 Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS002G (AVC-Intra Export)

4.1 概要

P2 Plug-In Ex インストール後、AVC-Intra Export 機能を有効にすることにより、ご使用いただけます。
(インストールと有効方法については、2. P2 Manager をご覧ください)

AVID 上の編集素材を P2 フォーマットで書き出しを行うことができます。

また、バッチ処理、P2 カード以外に、HDD 内の任意場所への P2 形式での素材書き出し、スパンドクリップ(複数 P2 カード)にも対応しています。

4.2 書き出しフォーマット

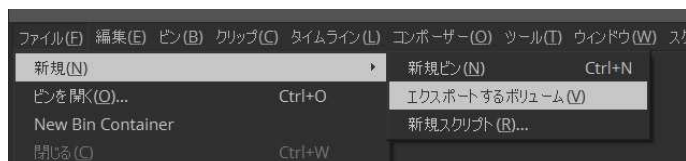
Panasonic P2 形式の AVC-Intra 50/100/200、(但し720 24pN/30pN のスパンドクリップは未対応)

Panasonic P2 形式の DV,DVCPRO, DVCPRO50, DVCPROHD (但し720pは未対応)

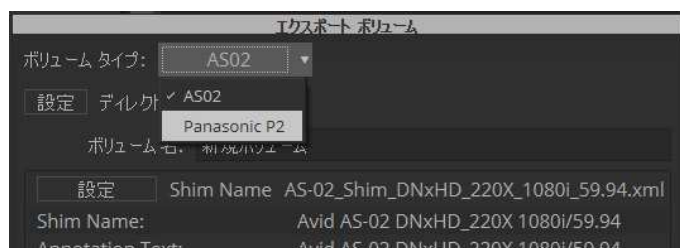
Panasonic P2 形式の AVC-Intra 422, 2K422, 4K422

4.3 操作方法

1. MC を起動します。
2. 「ファイル」>「新規」>「エクスポートするボリューム」を選択します。

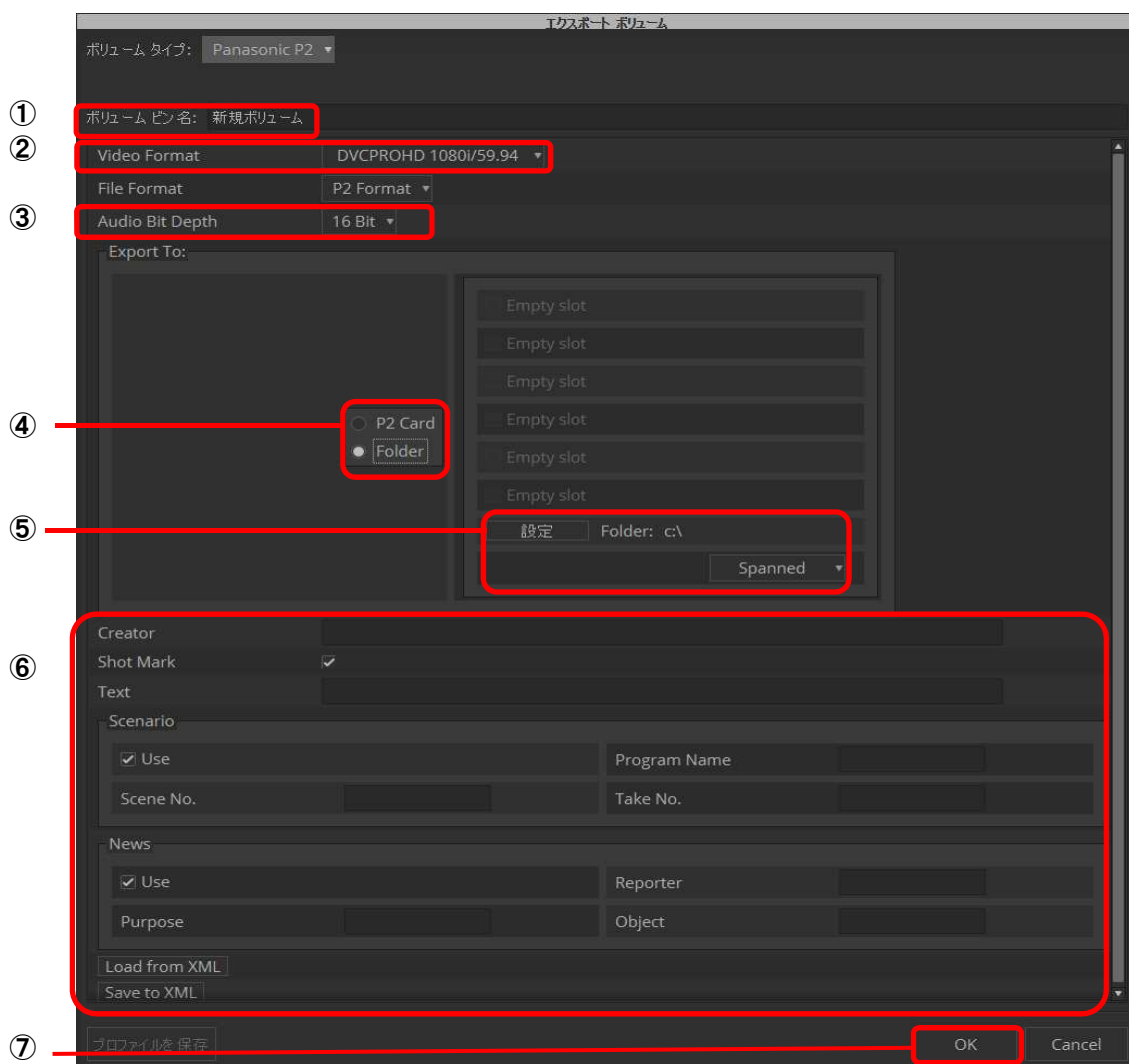


3. エクスポートボリュームのボリュームタイプを PanasonicP2 にします。

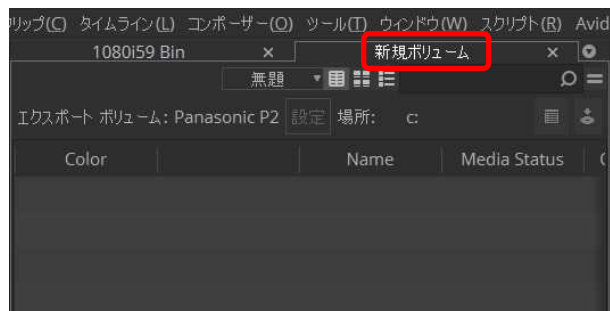


4. エクスポートボリュームダイアログにて各種設定を行います。

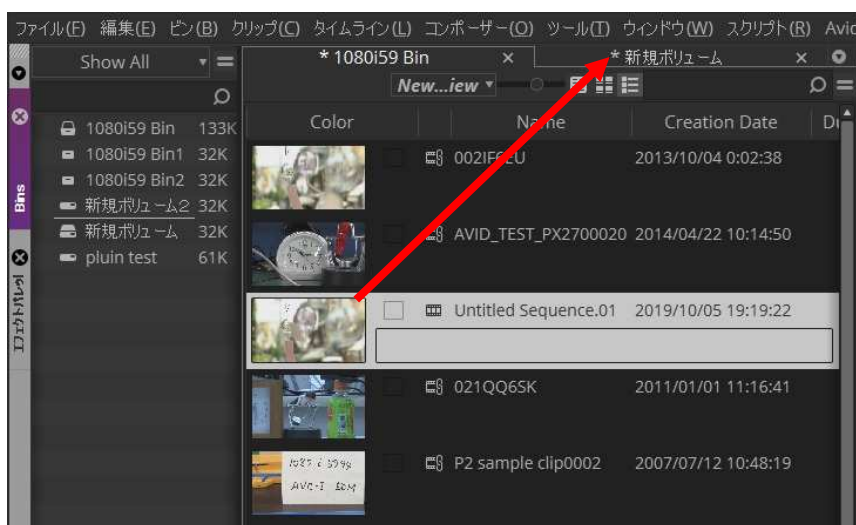
- ① ボリュームピン名を指定します。（既に使っているピン名は指定できません）
- ② 映像の圧縮フォーマットを選択します。
- ③ Audio Bit Depth を選択します。
- ④ P2 カードかそれ以外の記録メディアの Folder かを選択します。
- ⑤ Folder の場合は設定ボタンを押し、Folder を指定します。
クリップを4GB 単位で分割したい場合は Spanned を、分割不要なら Non-Spanned を選択します。
- ⑥ 個々のメタデータを設定できます。
Load from XML ボタンは、P2 Clip の XML や、予め保存した XML メタデータを指定し取り込みます。
Save XML ボタンは、設定したメタデータを XML 形式で保存します。
- ⑦ すべての設定を行った後、OK ボタンを押します。



5. Bin に新たなタブが追加されれば、設定完了です。

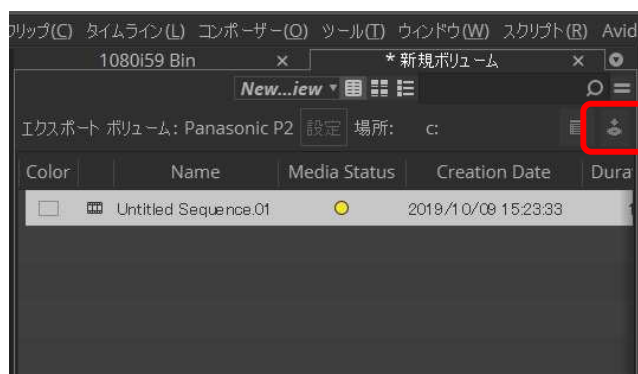


6. 編集したシーケンスファイルをエクスポートボリュームヘドラッグ&ドロップします。

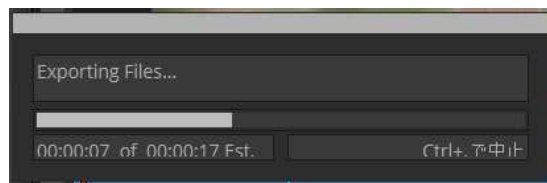


ドロップされた Sequence は、Media Status が黄色マークで登録されます。

7. Commit ボタンを押すと、書き出しが始まります。書き出し中は他の操作はできません。複数の Sequence の書き出しを順次行う場合は、各 Sequence を、リストに追加した後、Commit ボタンを押します。



- 8.. 書き出しが始まりますと、進捗バーが表示されます。ダイアログが閉じるまでお待ちください。

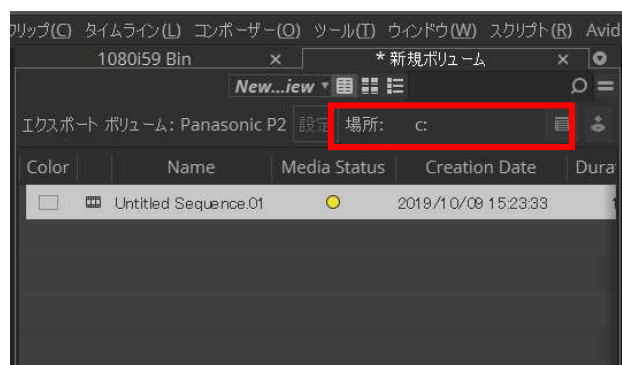


9. 書き出しが終了しますと Sequence は書き出し Volume から消え、書き出されたクリップが読み込まれ、表示されます。このとき Media Status は緑に変わります。



<ノート>

1. フレームレート等は MC のプロジェクト作成に準じており、指定可能なもののみが選択可能です。
2. 書き出し中にメディアを抜いた場合は正常に書き出しされません。完了までお待ちください。
3. 対応プロジェクトのラスターサイズは以下になります。
4K-DCI:4096x2160, UHD:3840x2160, 2K:2048x1080, 1080:1920x1080, 720P:1280x720
4. プロジェクトで設定したビデオフォーマットと異なるクリップを使用する場合は、書き出しの前に、「クリップ」>「コンソリデイト/トランスコード」にてトランスコードし、フォーマットを一致させてください。
5. 書き出し時は「場所」を確認してください



5 Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS003G (AVC-LongG Export)

5.1 概要

P2 Plug-In Ex インストール後、AVC-LongG Export 機能を有効にすることにより、ご使用いただけます。
(インストールと有効方法については、2. P2 Manager をご覧ください)

AVID 上の編集素材を P2 AVC-LongG 12/25/50 で書き出しを行うことができます。タイムコード、バッチ処理、P2 カード以外に、HDD 内の任意場所への P2 形式での素材書き出し、スパンドクリップ(複数 P2 カード)にも対応しています。

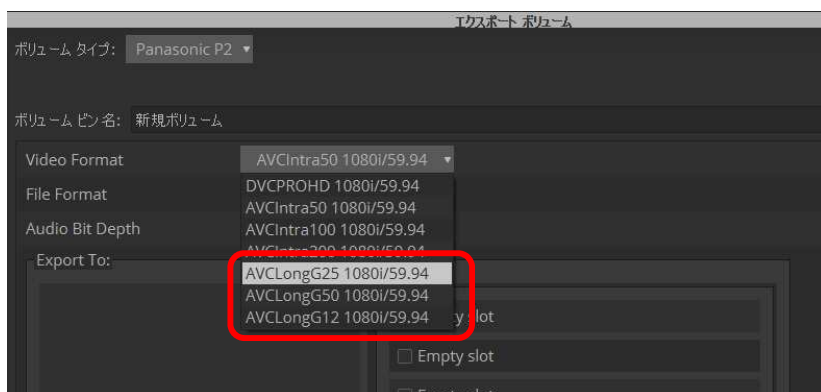
5.2 書き出しフォーマット

Panasonic P2 形式の AVC-LongG 12/25/50

対応ビデオフォーマット: 1080/50i, 1080/59.94i, 720/50p, 720/59.94p,
1080/23.98p, 1080/25p, 1080/30p, 1080/50p, 1080/59.94p

5.3 操作方法

Export Volume 設定にて AVC-LongG が選択可能になります。操作方法については
“4.Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS002G (AVC-Intra Export)”をご覧ください。



<ノート>

1. フレームレート等は MC のプロジェクト作成に準じており、指定可能なもののみが選択可能です。
2. 書き出し中にメディアを抜いたり、停止した場合は正常に書き出しされません。
完了までお待ちください。
3. 対応プロジェクトのラスタサイズは以下になります。
1080: 1920x1080, 720: 1280x720
4. MC のプロジェクトで設定したビデオフォーマットと異なるフォーマットのクリップを使用する場合は、Sequence 書き出しの前に、クリップ>コンソリデイト/トランスコード にてフォーマットを一致させてからご使用ください。

6 Extended Panasonic AMA Plug-In AJ-PS004G (AVC-LongG Import)

6.1 概要

P2 Plug-In Ex インストール後、AVC-LongG Import 機能を有効にすることにより、ご使用いただけます。
(インストールと有効方法については、2. P2 Manager をご覧ください)

BIN に AVC-LongG 12/25/50 を読み込むことができますようになります。他の P2 ファイル同様に、タイムコードを含むメタデータも同時に読み込まれます。スパンドクリップ(複数 P2 カード)にも対応しています。

6.2 読み込みフォーマット

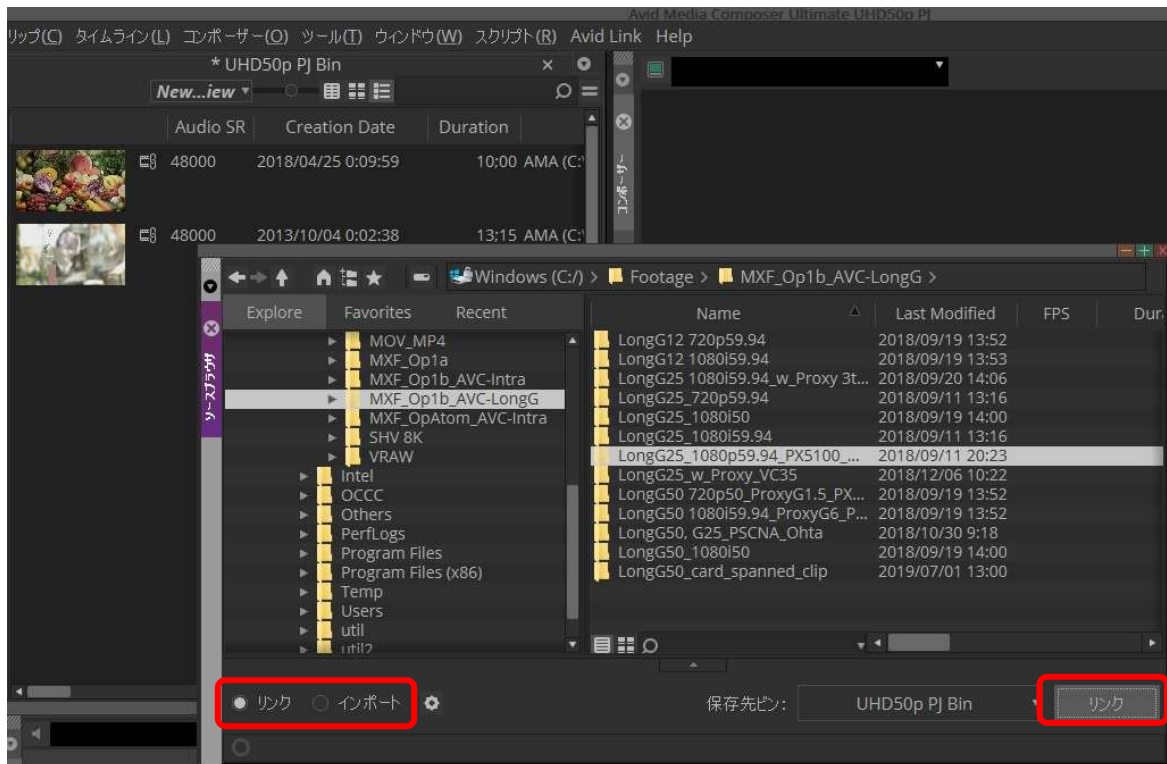
Panasonic P2 形式の AVC-LongG 12/25/50

対応映像フォーマット: 1080/50i, 1080/59.94i, 720/50p, 720/59.94p,
1080/23.98p, 1080/25p, 1080/30p, 1080/50p, 1080/59.94p

6.3 操作方法

他の P2 フォーマットと同様に AVC-LongG も読み込むことができますようになります。

1. 「ファイル」>「入力」>「ソースブラウザ」を選択し、ソースブラウザを開きます。
2. P2 ボリューム(CONTENTS フォルダの上位フォルダ)を選択し、リンク又はインポートを押すと CONTENTS フォルダ内のクリップが指定された保存先BINに表示されます。



<ノート> エラーを避けるため、CONTENTS フォルダの上に CONTENTS フォルダを作成しないでください。